

## 3 (1) 庄川水記念公園再整備 ゾーニング（現況及び計画案）

**コミュニティゾーン**

- [現況] 大噴水、壁泉、お祭広場、駐車場、アーケード、特産館、ふれあいプラザ
- [特徴] 水記念公園のシンボルとなる「大噴水」がある
- [課題] 特産館内の空き店舗、施設の老朽化、集客力に乏しい。

**みどりと親水ゾーン**

- [現況] 樹木、芝生、日本箸(橋)、滝、池、小川、親水空間、アーケード
- [特徴] 小川が流れる親水空間。日本箸(橋)は他にはない
- [課題] 水に親しめない。集客力ある施設がない。バリアフリー非対応。

**教養ゾーン**

- [現況] 庄川記念美術館、庄川水資料館、樹木、屋外美術作品
- [特徴] 水との歴史を学んだり、芸術文化にふれることができる
- [課題] 2館は閉鎖予定。駐車場からのアクセスは階段がメイン、西側の市道は狭い。

**遊びのゾーン**

- [現況] 幼児用遊具、児童遊具、休憩所、観賞用池
- [特徴] 幼児・児童が遊べる遊具が充実している
- [課題] アクセスしづらい立地で、利用者にも存在が認知されていない。

**観光ゾーン**

- [現況] ウッドプラザ(軽食、お土産や特産品の販売)、足湯、木製水車
- [特徴] ソフトクリーム販売や足湯などで観光客がにぎわう。
- [課題] 利用客は公園内の他施設へ行くことが少ない。水車が老朽化。

**庄川沿い散策ゾーン**

- [現況] 花の名所、遊歩道、四阿、水辺空間
- [特徴] 桜の季節には多くが来訪。庄川沿いの親水空間となっている。
- [課題] 桜の季節以外の利用客が少ない。水辺空間が有効活用されていない。

**観光ゾーン**

- ・庄川の魅力を生かした特産品などの物販やイベント等により、賑わいや交流が生まれる空間  
(キッチンカー、フードコート、ランチ、物販、イベント広場)

**自然のゾーン**

- ・花や緑を觀賞しながらの散策など、健康増進も図れる憩いの空間  
(ウォーキングコース、健康遊具、ハーブ園、市民ガーデン、景観木・花木)

**文化・歴史交流ゾーン**

- ・ゆったりと潤いを感じながら過ごし、世代・地域間交流が深まる空間  
(芝生広場、ピクニック、景観植栽、四阿、じゃぶじゃぶ池・流れ)
- ・庄川の歴史を学び、文化芸術にふれることのできる空間  
(水資料館資料、美術作品の展示)

**遊びのゾーン**

- ・家族で過ごせ、子どもが安全に遊べる空間  
(幼児・児童用遊具、大型遊具、ウッドプラザの活用: 休憩所、足湯、飲食、室内遊戯)

**アクティビティゾーン**

- ・庄川を活用としたマリンスポーツ、レジャーが楽しめる空間
- ・季節感を楽しみながら、心に潤いを与える空間  
(花の名所、遊歩道、四阿、美術作品の展示、ボート、カヌー、サップ)